

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和4年度

放課後等デイサービス ほっぷ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	1	3部屋ありそれぞれメリットを活かした支援方法を行っている。また複数部屋があることによりレギュラー事象にも対応することができる。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	1	基準以上の配置により、学年に応じた支援や個別での対応が可能。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3		状況に応じて環境整備を行い安心安全に利用できるよう工夫している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1		職員会議には全職員が参加し意見を出し合い業務改善に取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2		皆様からの意見を職員間で情報共有しさらなる質の向上を目指している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2		事業所玄関及びホームページ内にて閲覧できるよう公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	3	外部評価は実施していないが法人内で事業報告を実施し業務改善を行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			OJTやOffJTを活用し、定期的に研修の機会を確保している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			インテーク時や利用開始後も定期的に保護者様と面談を行い、成長にあわせた支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		アセスメントシート及び独自のツールを使用し漏れのない適正な分析・評価を行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			個々に適したプログラムとなるようスタッフ間で話し合い工夫している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		行事や季節間を取り入れ、また法人内他事業所との連携により効果的なプログラムを用意している。
	適切な支援の提供	⑬	平日、休日長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7		
⑭		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			アセスメント～モニタリングまでPDCAサイクルにより個々の状況に合わせて社会的適応できるよう支援計画を作成している。
⑮		支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1		スタッフ間で支援のずれがないよう周知確認を都度行っている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			当日の内容は個別資料に記入し皆で情報共有できる仕組み作りをしており、振り返りも都度行っている。
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			記録の情報共有により気になる点等スタッフ間で確認し合い、次回の支援に活かしている。
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			基本的に6月に1回支援計画の見直しを全職員で行っており、適宜保護者との面談を行い家庭内での状況や気になる点などの聞き取り等も行っている。
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	3		基本は忠実に守り、また利用者のニーズに沿った活動を組み合わせ合わせて支援している。
	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			児童発達支援管理責任者と担当指導員が出席している。
	⑩⑪	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2		連絡協議会や直接先生方と積極的にコミュニケーションを図り情報共有を行っている。
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1	3	現在の契約者に医療的ケア対象者はいないが、今後必要な場合には連絡体制を構築する。
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	5		保護者様からの要望や、支援するにあたり必要と思われる児童には行っている。
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	2	必要に応じて適宜対応している。
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1		機会があれば積極的な研修への参加や、他専門職との連携に努めている。
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		5	公共の場において、一緒に活動することもあるが、新型コロナウイルス感染対策により控えている。
	⑩⑰	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4	3	機会があれば参加したいと考えている。
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		支援終了後に必ず保護者様へのフィードバックを実施し、定期的な面談においてもズレがないよう話し合っている。
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	1	適切な対応について一緒に考え、面談時等においてアドバイスをしている。
	⑩⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時及び内容に変更がある場合など適宜説明を行っている。
	⑩㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			6か月に1度の面談や事業所からも積極的に悩みを聞くことにより信頼関係を築いている。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7			年2回を目安に親睦会を開催している。保護者様同士の繋がりがりや事業運営に関する内容など交流を深めている。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			契約時に漏れがないよう説明を行っている。苦情等の発生時には早急に対応できる体制も整えている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			毎月お便りを発行し、活動状況や事業に係る変更点など皆様に配布し事業所にも掲示している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	7			取り扱いは十分注意し、書類等については施錠できる鉄庫に保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			視覚的にわかりやすく掲示したり必要に応じて対面にて対応している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	4	感染症の影響もあり外部との接触はできるだけ避けていたが、今後必要に応じて検討していきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			各マニュアルを適宜見直し、職員や保護者様に周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			年2回防災訓練を行っている。またBCPを策定し内容に準じた訓練も行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			OJT及びOffJTにより定期的に勉強の機会を確保している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	1	契約時において保護者様に説明を行っている。また個別支援計画書に記載し、同意を得ている
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	1	保護者様からの指示に従い対応する
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1		ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内にて情報共有、再発防止に努めている